

2025年11月11日

株式会社オキサイド 代表取締役社長 山本正幸

日本経済新聞に当社の溶液法 p型 SiC ウエハ試作成功に関する記事が掲載されました

株式会社オキサイド(本社:山梨県北杜市武川町牧原 1747 番地 1、代表取締役社長 山本正幸)は、2025 年 9 月 25 日に発表いたしました溶液法による p 型 SiC ウエハの試作成功に関する記事が、日本経済新聞に掲載されましたことをお知らせいたします。

媒体名:日本経済新聞 電子版 掲載日:2025年11月10日

記事 URL:https://www.nikkei.com/article/DGXZQOUC082070Y5A101C2000000/

当社のプレスリリースはこちらをご参照ください。

「溶液成長法による 6 インチ p 型 SiC ウエハおよび 6 インチ・8 インチ n 型 SiC ウエハの試作に成功~名古屋大学シーズ技術を基盤に、オキサイドパワークリスタル・UJ-Crystal・アイクリスタルと共同開発、ICSCRM2025 で初公開~」

URL:https://www2.jpx.co.jp/disc/65210/140120250925562013.pdf

本件に関する問い合わせ先 株式会社オキサイド IR 担当 ir@opt-oxide.com

【会社概要】

当社は、国立研究開発法人物質・材料研究機構発のベンチャー企業として 2000 年に設立。山梨県北杜市に本社と工場、神奈川県横浜市保土ヶ谷区に事業所があります。

創業以来、当社は単結晶・レーザのグローバルニッチトップカンパニーを目指し、「研究成果を社会に還元し、キーマテリアルを世界に向けて発信する」、「顧客へマテリアルソリューションを提供し、社会の発展に貢献する」、「単結晶を核とした製品を開発し、未来の市場機会を創造し続ける」という経営理念の下、単結晶から光学分野のバリューチェーンに沿って、常に単結晶開発や光学分野での技術で強みを生かせる事業に注力してまいりました。

主力は、21世紀の光の時代に必要不可欠な単結晶・光部品・レーザ光源・光計測装置の開発・製造・販売で、「新領域」、「半導体」、「ヘルスケア」の3つの事業を展開しています。

2014年には経済産業省の「グローバルニッチトップ 100 選」に選定、2021年2月には Forbes Japan 主催の「スモール・ジャイアンツ アワード 2021」のグランプリを受賞しました。

当社の特徴は、(1)単結晶・光学関連の専門家・技術者が多数在籍し、研究開発型の事業会社として成長している、(2)国内外の企業から光学関連技術を買収し製品化・事業化するノウハウを有している一ことであり、これらが独創性や競争優位性の源泉となっております。